

ヒューマンケアに
向き合う看護
重症心身障害看護の魅力



「重症心身障害」という言葉を聞いたことがありますか？

重症心身障害看護

かけがえのない生命と触れ合うその看護には
じっくりかかわる奥深さと魅力があります

重症心身障害児(者)とは

重度の「知的障害」と重度の「肢体不自由」を併せ持つ方々。

(18歳までにその状態になった方)

脳障害によるものとされ、発生時期や主要な原因は一人ひとり異なります。重症心身障害児(者)の判定には、大島分類が広く用いられ、現在、*約38,000人と推定されています。

*岡田喜篤(2013)「世界唯一の重症心身障害児医療福祉の今日的意味」より

大島分類

東京都立府中療育センター元院長大島一良が昭和46年に発表した重症心身障害児(者)の区分。分類表の1から4までに該当する方を、重症心身障害児(者)と定義。

21	22	23	24	25	80
20	13	14	15	16	70
19	12	7	8	9	50
18	11	6	3	4	35
17	10	5	2	1	20
					(IQ)

走れる 歩ける 歩行障害 座れる 寝たがり(身体機能)

障害の特徴

(一例) ※障害の程度や特徴は個人によって異なります

- 自分の身体を動かすことは難しい。
- 手、足が変形または拘縮、側彎や胸郭の変形を伴う場合が多い。
- 医療的ケアが必要。
- 言語による理解や意思伝達は難しい場合が多い。
(表現力は弱い、笑顔で応えることもある。)
- 健康を保つことが難しい。
- 自分の気持ちをわずかなサインで表すことができる。

障害の主な原因

※障害の発生時期や原因により障害の特徴はさまざまである

出生前

染色体異常、先天性感染症など

出生時・新生児期

分娩異常(仮死など)、低出生体重児など

周生期以後

脳炎・髄膜炎、交通事故・溺水、てんかんなどによって生じた脳障害を中心とする中枢神経系の疾患

重症心身障害看護の特徴と魅力

看護の対象は、言語による意思伝達が困難で、自分で身体を動かすことが難しい方です。看護師は利用者に寄り添い、架け橋となって意思決定を支援します。また、ADLの維持・増進に努めています。

看護師は、重症心身障害児(者)が必要としているケアをアセスメントし、計画し、実践します。ケアにより「快」を得られると「笑顔」や「リラックス」をして全身で評価してくれます。その喜びを共有できることは看護の大きな魅力です。

重症心身障害児(者)がその人らしく生きるための継続的な看護は、私たちが看護師として人として成長させてくれます。



排泄を促す機器を使用して医師と協力して利用者のケアを実施している様子



他職種と一緒に午後の活動を行っている様子

重症心身 障害看護 の役割

命を守り、 その人らしい 楽しい人生を 支える

利用者の健康を守る

言語による意思伝達が難しいため、表情やしぐさなどから“いつもとの違い”を観察し対応する。

個々の成長発達を促す援助を行う

一人ひとり障害の程度により成長発達の進み方が異なる。発達段階に応じた方法を考え援助する。

ライフステージに合わせた生活支援を行う

重症心身障害医療・看護の発達により、寿命が伸びている。その人らしい過ごし方は何かを考え援助する。

家族を支える

家族の精神面の援助、家族と一緒に過ごすための援助（親子入園指導・訪問看護・地域連携など）を行う。

意思決定を架け橋となり伝える

その人が持つ“サイン”を理解し、家族や他職種に伝える。

他職種との連携

いくつもの種類のスタッフが関わっているため、架け橋となり情報の共有を行う。

看護師育成プログラム

利用者の方が満足できる生活の支援を、質の高い看護で継続的に提供するために、看護に必要な基本的知識を習得し、メンバーシップ・リーダーの役割・重症心身障害看護の専門性を理解することができるように育成します。

新人教育

公益社団法人日本看護協会「新人看護職員研修ガイドライン」に則り、看護師としての自覚と責任ある行動を学びます。

継続教育

看護の専門職としてのスキルアップを目指した研修・教育システムや奨学制度などを各施設で設けています。

キャリアアップ

自己の目標設定や習熟度に応じて、各施設規定により、認定・専門看護師などの研修受講資格を与え、資格取得をめざしています。

重症心身障害看護のプロを目指して～

東京都重症心身障害 プロフェッショナルナース 育成研修

東京都では全国に先駆けて、重症心身障害看護の分野において、質の高い看護実践と指導的役割を果たす人材を育成することを目的に、平成21年度から独自の研修制度を実施しています。この研修の醍醐味は、都内の入所施設、通所施設から研修生が集まり、机を並べて共に学ぶことができることです。研修ではグループワークや演習もあり、他施設看護師と意見交換しながら学びを深める機会は、研修生にとって貴重な経験となっています。なお、本研修は、公益社団法人日本重症心身障害福祉協会が認定する重症心身障害看護師の教育機関として認定を受けています。

対象者 都内の入所施設、通所施設等に勤務する看護師
(重症心身障害の実務経験が3年以上等の条件あり)

研修期間 1年半(原則月2回) 研修内容 講義、実習、看護研究

認定看護師が活躍しています!

慢性呼吸器疾患看護認定看護師 東京都立東部療育センター 中野絵里子

重症心身障害児(者)は、呼吸障害がある方が多く、肺炎等の疾患を引き起こす危険性も非常に高いのが特徴です。そのため、看護師の役割として呼吸器ケアは重要です。また、重症心身障害児(者)施設は生活の場でもあるため、人工呼吸器を装着していても制限のない生活を送ることができるような関わりが必要です。私たち看護師は幅広い専門的知識・技術を学ぶことで水準の高い看護が提供できるように努めています。



看護師

医師

理学療法士

薬剤師

支援員
(保育士等)

重症心身障害児(者)施設の

チーム療育

作業療法士

MSW

重症心身障害児(者)施設では、さまざまな分野のプロフェッショナルが連携して、入所されている方々、在宅で生活されている方々、地域の方々を支えています。

心理士

放射線技師

検査技師

言語聴覚士

栄養士

重症心身障害児(者)施設とは…?

重度の知的障害と重度の肢体不自由を併せ持つ

“重症心身障害児(者)”のための施設。

法的な位置づけ(一例)

- 医療法に基づく病院
- 児童福祉法に基づく医療型児童発達支援センター、医療型障害児入所施設
- 障害者総合支援法に基づく療養介護、生活介護、短期入所等を実施する事業所

※旧重症心身障害児施設のことです。法改正により、現在は法律上の名称ではありません。

※施設によって、事業内容は異なります。

入所
入院



健康管理、治療、日常生活の支援等を行い、一人ひとりに合わせた療育を行っています。長期で入所されている方だけでなく、短期入所や医師の判断により、治療や検査を目的として入院されている方もいらっしゃいます。

通園
通所



在宅で生活されている方々が施設に通い、健康管理・訓練・保育・生活指導等の療育支援を受けられています。季節を楽しむ行事やレクリエーション活動等を工夫して行っています。

外来



心身に障害があり、治療等を必要とされる方に外来診療を行っています。小児科、神経内科、歯科、整形外科等、診療科目は施設ごとに異なります。

療育
相談



障害児(者)の方が安心して在宅生活を送れるように、医療や訓練等の療育相談に応じています。また、地域の施設や学校、医療機関にも技術支援する等、連携を図りながら、在宅生活をサポートしています。

各施設では…



職員が協力し合って、利用者の方々が季節を感じられるような行事や外出、笑顔を引き出す活動を利用者のニーズに添って行っています!

東京都 北療育医療センター

一人ひとりの笑顔を大切に

一人ひとりの障害の個性性を尊重した、きめ細やかな看護を提供しています。呼吸管理や摂食援助など日常ケアの一つひとつに障害児者看護の技があり、看護の力を発揮できる職場です。医療病棟では、在宅人工呼吸器など医療的ケアが必要な患者さんに継続的に関わり、在宅療養チームで支援しています。療育病棟では、訓練部門や保育士と連携して療育にあたり、花火大会や遠足などの行事にも力を入れ潤いのある生活の支援を心掛けています。

〒114-0033 北区十条台1丁目2-3 TEL.03-3908-3001(看護科)
JR埼京線十条駅下車、徒歩10分 JR京浜東北線・東京メトロ南北線王子駅下車、国際興業バス(板橋駅行)「区境」下車、徒歩2分
<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kitaryou>



事業内容 入所・入院、外来診療、通所、通園、療育相談等
診療科 内科、神経内科、精神科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科、リハビリテーション科
病床数 120床
勤務体制 二交替+早出+遅出 三交替+早出+遅出
看護配置 障害者施設等入院基本料 7:1



東京都 府中療育センター

利用者さんのいのちの輝きを共にみつめて

開設から50年以上の歴史がある施設です。令和2年に新施設に移転し電子カルテシステムも稼働しました。療育の対象者は、小児から高齢の方まで幅広く、疾患も症状も多岐にわたります。一人ひとりの個性に合わせた医療的ケアや日常生活の援助・ふれあいを通して、利用者の表情やしぐさ、声の調子などからアセスメントし「気づきの看護」を実践しています。その「気づき」を看護師間で共有し、意見交換しながら利用者にとって「より良い看護」を日々探求しています。さらに、利用者に寄り添い、時には利用者の代弁者となり、他職種と協働して利用者さんの思いや生き方を尊重した緩和ケアにも積極的に取り組んでいます。真摯に向き合い、心を通わせ、共に成長していける重症心身障害児(者)看護を私たちと一緒にしませんか。

〒183-8553 府中市武蔵台2丁目9-2 TEL.042-323-5115(看護科)
JR中央線・武蔵野線西国分寺駅下車、京王バス「総合医療センター」下車、徒歩3分
京王線府中駅下車、京王バス(国立駅行・泉交差点経由)「総合医療センター」下車、徒歩3分
<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/fuchuryo>



事業内容 入所、入院、外来診療、通所 通園、保育所等訪問支援、地域療育支援
診療科 小児科、内科、精神科、児童精神科、脳神経内科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科
病床数 260床
勤務体制 三交替+早出+遅出
看護配置 障害者施設等入院基本料 7:1



東京都 東大和療育センター

しぐさから、表情から、大事なサインを「こころ」で感じる療育

懸命に生きている姿に接し、生きることの意義を実感することができます。一人ひとりのだすサインを見逃さないように関わり、サインをキャッチし、こころとこころが通じる瞬間の喜びは、私たちの看護実践への意欲につながります。看護の基本となる人と人とのつながりや素直な心の大切さ、命の尊さを学ぶことができる当センターの仲間に入りませんか。きっと、新しい出会いの中から、新たな自分を発見することができます。

〒207-0022 東大和市桜が丘3丁目44-10 TEL.042-567-0222(看護科)
西武拝島線・多摩モノレール 玉川上水駅下車、徒歩5分
<http://www.hmc-smid.jp>



事業内容 入所・入院、外来診療、通所、療育相談等
診療科 小児科、神経内科、内科、外科、整形外科、リハビリテーション科、眼科、耳鼻咽喉科、精神科、歯科
病床数 128床
勤務体制 二交替+早出+遅出
看護配置 障害者施設等入院基本料 10:1



※この施設は、東京都が設置し「社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会」が東京都から指定管理者として指定を受けて管理運営を行っています。

東京都立 東部療育センター

“看護の原点”がここにあります

かけがえのない人生を共に歩む…それが私たちの看護です。
「最も弱いものをひとりもれなく守る」を基本としています。重症心身障害児(者)は懸命に生きています。そして皆深く秘めた多くの能力を持っています。私たちスタッフは、五感の全てと全身を使って、彼ら彼女たちのサインを受けとめて、一人ひとりの思いを活かす療育を実践しようと努力しています。ある時ふっと気持ちが繋がったという実感は療育看護ならではの喜びです。療育看護を通してかけがえのない人生をともに歩みませんか。

〒136-0075 江東区新砂3丁目3-25 TEL.03-5632-8070(療育部)
東京メトロ東西線 南砂町駅下車、徒歩10分 <http://www.tobu-ryoiku.jp>

※この施設は、東京都が設置し「社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会」が東京都から指定管理者として指定を受けて管理運営を行っています。



事業内容 入所・入院、外来診療、通所、療育相談等
診療科 小児科、神経小児科、神経内科、内科、整形外科
リハビリテーション科、歯科、精神科、耳鼻咽喉科
眼科、婦人科、泌尿器科、皮膚科、外科
病床数 120床
勤務体制 変則二交替+早出・遅出
看護配置 障害者施設等入院基本料 7:1



社会福祉法人 日本心身障害児協会 島田療育センター

ひとりひとりの思いに寄り添って

重症心身障害看護の中で大切なことは、重症児者の健康状態を保ち、思いをくみ取ること、医療的なケアがあってもその方らしく、楽しく楽に生活をしていただけるようにしていくことです。そのためには、多職種と協働・連携をとることも必要です。重症児者ひとりひとりのうれしいこと、楽しいことを共有出来た時、私たち職員はとてもうれしくなります。私たちと豊かな暮らし作りを一緒に目指していきませんか？

〒206-0036 多摩市中沢1丁目31-1 TEL.042-374-2071(療育部/庶務課)
京王相模原線/小田急多摩線/多摩モノレール 多摩センター駅下車、徒歩15分
多摩センター駅バスターミナル12番より多摩南部地域病院行き、終点から徒歩5分
小田急多摩線 唐木田駅下車、徒歩10分 <https://www.shimada-ryoiku.or.jp/nurse/feature.html>



事業内容 入所・入院、外来診療、通所、放課後等デイサービス、訪問、相談支援事業など
診療科 小児科(小児神経科)、児童精神科、整形外科、リハビリテーション科、歯科、耳鼻科
病床数 243床
勤務体制 三交替
看護配置 障害者施設等入院基本料 10:1



社会福祉法人 天童会 秋津療育園

重症児の福祉は本音で療育は心で人の手で

当園は、昭和33年、福祉行政の対象となっていない重複障害児(重症心身障害児)のための楽園建設、家庭の不幸を未然に防ぐことを願い施設が開設されました。それから、「療育の確立」を目指して奮闘し、60年もの歳月が経過しました。その中で、看護師は重度心身障害児(者)の命と健康と生活に関与し、重症心身障害看護を確立・展開してきました。そこには看護の魅力や専門性がたくさんあります。私たちと共に重症心身障害看護の魅力や専門性を学び、重い障害を併せ持つ重症児(者)の安寧な日々を生涯にわたり支援していきませんか!!

〒189-0002 東村山市青葉町3丁目31-1 TEL.042-391-1377(看護科)
JR武蔵野線 新秋津駅下車、徒歩15分 西武池袋線 秋津駅下車、徒歩15分
<http://www.tendoukai.net>



事業内容 入所・入院、通所、相談支援、小規模認可保育所等
診療科 小児科、内科、耳鼻科、歯科、皮膚科、リハビリテーション科
病床数 178床
勤務体制 夜勤(変則二交代)、日勤、早出、遅出
看護配置 障害者施設等入院基本料 10:1(一般病棟)
療養病棟入院基本料 20:1(療養病棟)



社会福祉法人
日本肢体不自由児協会

心身障害児総合医療療育センター

笑顔を届ける、看護／「こころ」「からだ」を支える療育支援

当センターは1942年に医療・教育・職能の賦与を柱に障害児の生活を総合的に指導出来る施設として、日本で最初の肢体不自由児施設として開設されました。1980年障害の重度化・多様化に対応すると共に、広く開かれた医療・教育・福祉サービスが提供出来るように「心身障害児総合医療療育センター」と名称を変更し現在に至ります。私たちは看護という専門職の視点から利用者さんの生活をENJOYしていただくために何を行っているか良いのかを考えて、1Day 1 Smile! をモットーに、人工呼吸器をつけていてもコンサートやディズニーランドへ外出し、経管栄養の方にも好きなケーキは口から食べていただく等、利用者各々の状態・機能・ニーズに合わせた生活支援を行っています。

〒173-0037 板橋区小茂根1丁目1-10 TEL.03-3974-2146(看護科)
東京メトロ有楽町線(副都心線)小竹向原駅下車、徒歩10分 <http://www.ryouiku-net.com>



事業内容 入所・入院、外来診療、通園
診療科 小児科、小児精神科、整形外科、歯科
リハビリテーション科、眼科、耳鼻科
泌尿器科、循環器科、婦人科、皮膚科
病床数 230床
勤務体制 三交替(希望があれば二交替可)
看護配置 障害者施設等入院基本料 10:1



社会福祉法人 鶴風会 東京小児療育病院

障害児看護のトップランナーをめざす

開設以来、どんなに重い障害を持った子どもに対しても、在宅療養生活から入院に至るまで、継続した支援をおこない、日本の障害児医療の発展に貢献してきました。障害児者看護の魅力は、子どもの成長発達に寄り添い、ご家族とも信頼関係を築きながら、さまざまな分野のプロフェッショナルたちと療育チームとして連携し、継続看護ができることです。私たちは障害児者看護のプロフェッショナル育成に取り組んでいます。

〒208-0011 武蔵村山市学園4丁目10-1 TEL.042-561-2521(看護科)
JR中央線立川駅北口①番バスのりば「箱根ヶ崎」「三ツ藤」「武蔵村山市民会館」行「新街道」下車、徒歩10分 西武拝島線玉川上水駅北口バスのりば「イオンモール」行「東京小児療育病院南」下車、徒歩3分 <http://www.kakufuh.com>



事業内容 入所・入院、外来診療、通所、通園、訪問看護等
診療科 小児科、内科、精神科、整形外科、リハビリテーション科
眼科、耳鼻科、泌尿器科、婦人科、皮膚科、歯科
病床数 176床
勤務体制 三交替+早出・遅出
看護配置 障害者施設等入院基本料 10:1



一般財団法人 多摩緑成会 緑成会整育園

看護は3つの支援の中にある

障害を持った利用者に対して「豊かな日常生活を保障する」ために3つの支援を行っています。1つ目は医療の支援です。一人一人の命を守るために、きめ細かな観察とケアが求められています。2つ目は発達の支援です。どんなに重い障害を抱えた児童児であっても教育を保障すること。寝たきりの重症者であっても毎日のリハビリテーションにより安楽な生活が送れるよう支援しています。3つ目は生活の支援です。利用者にとってこの場所は家庭でもあります。安心して生活でき、潤いのある毎日が過ごせるように日々働きかけています。

〒187-0032 小平市小川町1丁目741-34 TEL.042-341-3013(看護科)
西武国分寺線の台駅下車、徒歩18分 JR中央線国分寺駅国分寺駅北入口バスのりば「武蔵野美術大学」「小平営業所」行「武蔵野美術大学」下車すぐ <http://www.seiikuen.jp>



事業内容 入園(入所)、外来、通所、通園、地域支援事業
診療科 小児科(小児神経科)、歯科、リハビリテーション科
病床数 100床
勤務体制 変則二交替
看護配置 障害者施設等入院基本料 10:1



都内重症心身障害児(者)施設所在地

都内9施設(都立4、民間5) 病床数 計 約1,500床



H 東大和療育センター
<http://www.hmc-smid.jp>

3



R 緑成会整育園
<http://www.seikuen.jp>

9



S 心身障害児総合医療療育センター
<http://www.ryouiku-net.com>

7



T 東京小児療育病院
<http://www.kakufuh.com>

8



A 秋津療育園
<http://www.tendokai.net>

6



S 北療育医療センター
<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kitaryou>

1



S 島田療育センター
<http://www.shimada-ryouiku.or.jp>

5



S 府中療育センター
<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/fuchuryo>

2



T 東部療育センター
<http://www.tobu-ryouiku.jp>

4